

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
CG映像科											
デジタル演習 5											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	実技	時間数	60	単位	2
担当教員	鈴木(靖)、鈴木(洋)、小池、成田			実務経験	有	職種	映像編集、カメラマン、映像制作ディレクター、作曲エンジニア				
授業概要											
多岐に渡るCGアプリを実習を通して学び、コンテンツ制作におけるより高度なデジタル技法を修得します。											
到達目標											
実習内で1〜3分程度のショートムービーをグループで制作、完成させる。映像作品の制作を通じて、スケジューリングやグループメンバーとの連携、プリプロダクション、ポストプロダクション、複数のソフトの連携方法を習得し、ここで得た知識と経験を卒業制作などに活用できるようにする。											
授業方法											
映像素材を実際に編集する作業になるべく多くの時間を割いて、ソフトの操作及び編集作業に慣れてもらうことで様々な映像制作に対応できる力を身につける。音声も映像同様、素材を実際に編集する作業になるべく多くの時間を割いて、ソフトの操作及び編集作業に慣れてもらうことで様々な制作に対応する能力を身につける。											
成績評価方法											
試験・課題5：50%課題作品が各自の企画通りに出来ているか、実習内の技術が正確に反映されているかで評価する。平常点：50%積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
スケジューリングは重要である。特に撮影はロケ地やスタジオの予約の都合があるため早めに計画を立てる。実習において撮影機材の基本オペレーションを学び撮影を実施する。CGと実写の合成を行う場合、最終ルックを考慮して撮影を行う必要がある。											
教科書教材											
座学はスライドやビデオを使って行う。各自でノート、メモを取ることを推奨する。											
回数	授業計画										
第1回	実習内容の解説とグルーピング										
第2回	企画の構築										
第3回	企画まとめ										

2024年度 日本工学院八王子専門学校	
CG映像科	
デジタル演習 5	
第4回	簡易プリビズと企画提出
第5回	企画の整理と撮影準備
第6回	撮影スケジュール確認とプリビズ素材撮影
第7回	素材整理と仮編集
第8回	ロケーションと撮影 1
第9回	素材整理と編集作業
第10回	ロケーションと撮影 2
第11回	企画の最終提出と編集作業
第12回	ロケーションと撮影 3
第13回	素材整理と編集作業
第14回	ショートムービーの中間提出
第15回	作品の最終講評